

まもなく年末年始商戦スタート！

バンダイの売れ筋商品キーワードは「親子」「定番」「コミュニケーション」

事前アンケート調査では男児は「ゲームソフト」、女児は「ぬいぐるみ」が1位に

株式会社バンダイ  
社長：高須武男 資本金：236億円  
所在地：東京都台東区駒形2-5-4

玩具業界にとって12月～1月の年末年始商戦は、2ヶ月間で1年間の30%近くの売上をあげる年間最大の商戦です。まもなく始まる年末年始商戦を前に、バンダイの売れ筋商品と、クリスマスプレゼントについての事前アンケート調査の結果を分析しました。

### 子どもから大人まで夢中の2世代キャラクター ～お父さん・お母さんも魅了したヒーロー・ヒロインたち～

現在「忍風戦隊ハリケンジャー」「仮面ライダー龍騎」「機動戦士ガンダムSEED」「ウルトラマンコスモス」「美少女戦士セーラームーン」など親子2世代で楽しめる定番キャラクターが、コミュニケーションツールとして安定した人気を誇っています。最近では母親が子ども向けヒーロー番組に登場する俳優の熱狂的なファンとなることも多く、一種の社会現象にまでなっています。

番組の人気と相乗しバンダイのキャラクター商品も人気です。「忍風戦隊ハリケンジャー」の主力商品である合体ロボット「忍風合体DX旋風神」(6,500円)「迅雷合体DX轟雷神」(5,500円)「飛翔変形DX天空神」(4,500円)は3種合計で80万個(今12月末まで)の販売を計画、11月に発売した年末商戦の大型主力商品「DXリボルバermanモス」(13,800円)は10万個の販売を見込んでいます。また、「仮面ライダー龍騎」では、カードを読み込ませるとセリフやサウンドを発する「ドラグバイザー」シリーズは、「DX龍召機甲ドラグバイザー」(4,500円)「DX龍召機甲ドラグバイザーツバイ」(6,000円)と合わせて約40万個(今12月末まで)の販売を計画しています。

## 小学生の男児に定番人気の対戦型玩具

～バトル・カスタマイズ・コレクション、「クラッシュギア」は500万個突破～

昨年末発売以来、小学生男児に人気を獲得しているのが累計販売数500万個を突破した「クラッシュギア」(本体1,000円～)です。「クラッシュギア」はフィールド上でマシンどうしを対戦させる商品で、様々なパーツ(部品)の組替えにより数千通りの改造ができ、マシンの特徴を自分なりに工夫できるのが魅力です。バンダイでは、TVアニメーション「激闘!クラッシュギアTURBO」との連動や、雑誌「コミックボンボン」による情報発信、全国470店以上におよぶクラッシュコロシウム店(対戦用フィールドを常設している玩具店)と協力しての店頭イベントの実施、全国規模の大会の開催(クラッシュギア2002ギアファイトサマーカップ全7エリア会場)で5,000人以上が競技に参加し、親子で楽しむ姿が良く見受けられました。

当社では年末年始商戦に向けても新しいパーツやマシンの発売などでクラッシュギアを盛り上げ、2003年3月までに累計800万個の販売を計画しています。

## 女兒玩具市場をリードする手作りホビー商品

～大人気のCan Patch good!、プラランシェ、DX手織り機～

今年の女兒玩具市場では自分の手で作るホビー商品が人気です。バンダイが4月に発売した、カンパッチを自分で作ることができる「Can Patch good!」(2,980円)、自分でマスコットやアクセサリを作ることができる「ちぢんでキュ!プラランシェ」(1,300円)はいずれも大人気で、今年末までにシリーズトータルでそれぞれ約80万個を計画しています。今後キャラクターを採用した「Can Patch good!ハローキティ」(3,500円 11月中旬発売)や、「ちぢんでキュ!プラランシェ」専用オープン「プラランシェメーカー」(5,000円)などのシリーズ商品を更に拡大していきます。年末年始商戦に向けてはこれらシリーズに加え、毛糸で小物をつくることのできる「あみものハムメッセンジャー」(3,980円)、「おジャ魔女どれみドッカ～ン!DX手織り機」(6,980円)など手作り感覚のホビー商品を前面に打ち出した売場展開を行います。

## 低年齢層にユーザーが広がり、本格指向が高まる子ども向けパソコン&携帯電話玩具

～幼児向けには親しみのあるキャラクターを採用～

～小学生向けには本格派のLモード対応商品「メールノートLスタンダード」～

本物のパソコンに憧れる子どもと知育要素の高い商品を与えたいという親の双方に人気が高いのがパソコンタイプの玩具です。バンダイでは従来より定番商品としてパソコン玩具シリーズを展開していますが、今年末年始商戦でもキャラクターを採用した商品(ハローキティ、それいけ!アンパンマン)、携帯電話玩具やシステム手帳玩具と赤外線通信でメール交換もできる「ハムメッセンジャー スリムデスクトップクラブ リンキッシュ」(12,000円)、Lモード対応商品「メールノートLスタンダード」など幅広いラインナップで展開し、シリーズトータルで12月末までに30万個の販売を計画しています。

## 今時の女の子に向けた新ブランド「パレットライン」

～第1弾はファッショナブルでカラフルなインラインスケート～

バンダイでは今時の女の子向けに、自分オリジナルのアレンジが楽しめる商品ブランド「パレットライン」の展開を始めます。第1弾は小学生女児を中心に人気のインラインスケート「パレットライン インラインスケート」(7,500円 12月1日発売)。「パレットライン インラインスケート」はスムーズな滑りを実現するウィール(車輪)や4段階のサイズ調整機能などスペックもさることながら、来年1月以降に発売する、様々なデザインのインナーブーツやシューレースの組み合わせで数百通りのアレンジをすることができます。今後第1弾のインラインスケートに続き、アクセサリやホビーなど幅広い商品展開を行っていく計画です。

## コミュニケーション型ぬいぐるみ商品ジャンルを育成

～ロングセラーの「プリモプエル」シリーズ～

～走って転んで起き上がる「うごくまモーフィン」～

「たまごっち」以来様々なコミュニケーション商品が登場していますが、バンダイが1つのジャンルとして長い目で育成したいのが、コミュニケーション型のぬいぐるみ商品です。98年より販売しているおしゃべりするぬいぐるみ「プリモプエル」(6,980円)は「癒し商品」としてエルダー層にも人気で累計80万個を販売するロングセラー商品に成長。9月にはテディベアをモチーフにしたプリモプエル「プリモテディ」(6,980円)を新たに発売しています。

また、ユーモラスな動きとおしゃべりが可愛い2足歩行するくまのぬいぐるみ「うごくまモーフィン」(6,980円)を、新しいタイプのコミュニケーション型ぬいぐるみ商品としてアピールしていく計画です。

## 家族で楽しむことができるネット連動新商品「カラオケステーション」登場

～TVCFには上戸彩さんを起用～

年末年始のパーティーシーズンに向け期待の商品として発売したのがダウンロード式ハンディカラオケ「カラオケステーション」(9,800円)です。「カラオケステーション」の最大の特徴は、ネット上の専用ホームページ(<http://www.karaokestation.net>)で曲を購入(1曲125円/税込み 本体記憶最大50曲)しダウンロードできること。ネットに配信される曲数は2003年3月末には1万曲にもなり、自宅で24時間好きな時にカラオケを楽しむことができます。10月の発売以来ファミリー層を中心に人気を集めています。本体にはエコー・ハモリ・音程調整などカラオケBOX級の高機能が内蔵。バンダイでは女児～ファミリーまで幅広い層をターゲットに、今最も旬なタレント 上戸彩さんを起用したCFでアピールを行い、来年3月までに20万個を販売する計画です。

## **初のゲームキューブ向けソフトも登場するゲームソフト ～任天堂との販売提携、売場で強力にアピール～**

年末年始商戦で玩具と並んで人気が高いTVゲームソフト市場に、今年末バンダイは初のニンテンドーゲームキューブソフト「From TV animation ONE PIECEトレジャーバトル!」(6,800円 11月1日発売)「キン肉マン 世～新世代超人vs伝説超人～」(6,800円 11月22日発売)を投入します。ゲームキューブのファン層と、バンダイが商品化権を持つキャラクターのファン層が重なることもあり、年末年始商戦期待の商品の1つです。バンダイではこの2タイトルで合計50万本の販売を計画しています。

低年齢層の保有率が高いプレイステーションへは「忍風戦隊ハリケンジャー」などの低価格(4,800円)ソフトを発売します。今7月に従来機のハイグレードモデル「スワンクリスタル」(7,800円)を発売した携帯ゲーム機ワンダースワンシリーズは、「From TV animation ONE PIECE」「犬夜叉」などの人気のシリーズを中心に展開を行います。

**価格はメーカー希望小売価格。また、特に表記が無い場合すべて税別です。**

< アンケート調査結果 >

調査方法：雑誌、新聞紙上でのハガキとインターネット上での  
アンケート付きプレゼント企画により募集

実施時期：2002年11月

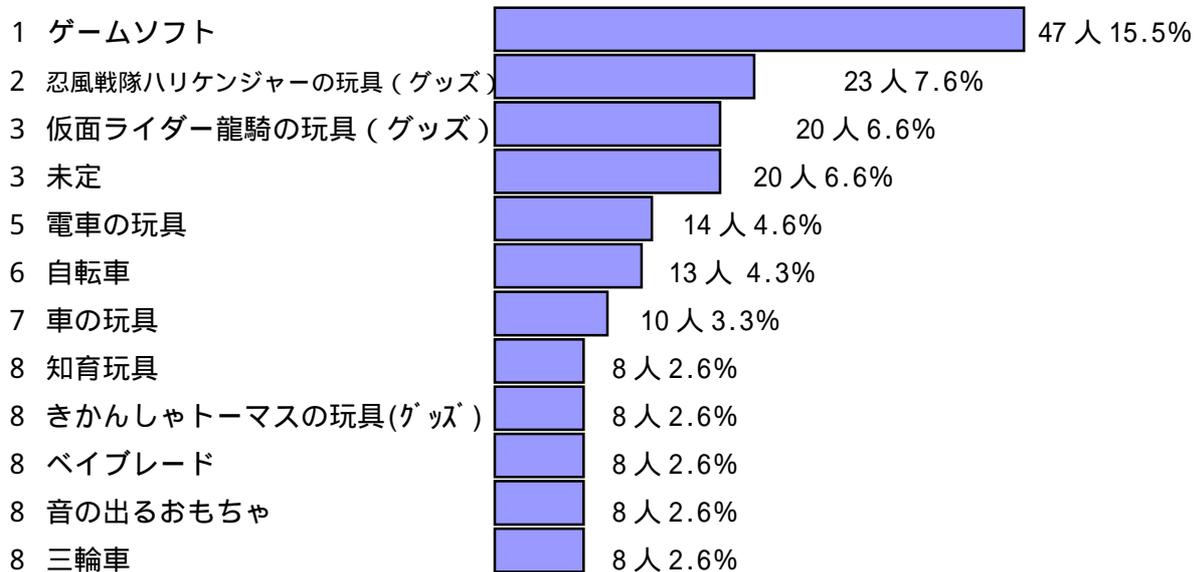
質問内容：お子さまへのクリスマスプレゼントとその予算は？

有効回答人数：1,000人（ハガキ956人、インターネット44人）

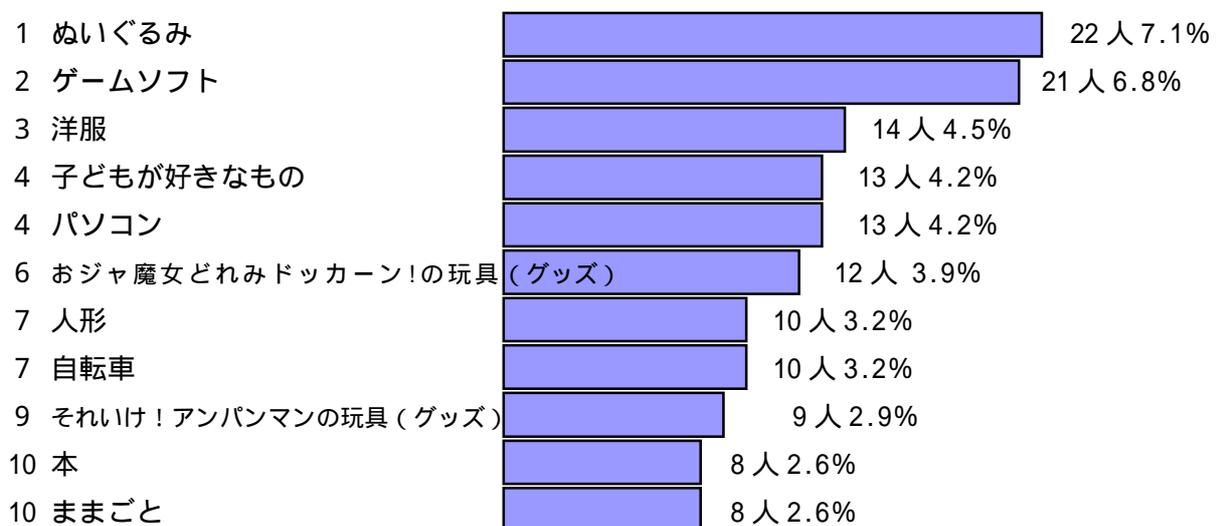
0才～12才のお子さまをお持ちの保護者の方に聞きました。

%はその人数÷回答件数で、そのプレゼントを欲しい子供の割合 複数回答あり  
\*回答件数が回答人数より下回る場合は回答数で割る。

男児全体集計(回答人数500人 回答数303)



女児全体集計(回答人数500人 回答数310)



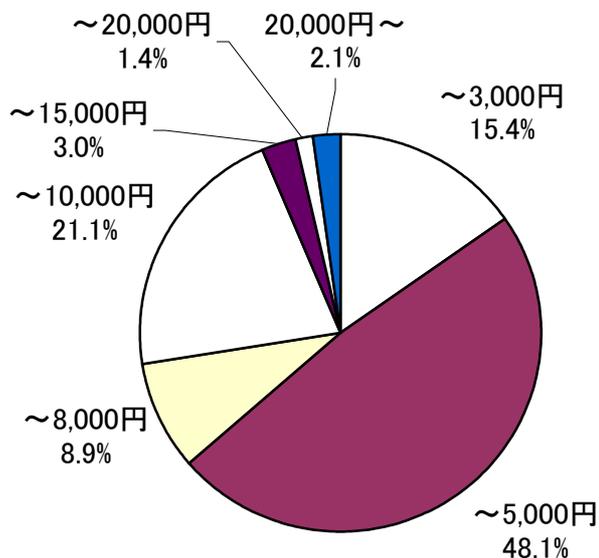
参考 2001年 調査結果

男児	1	百獣戦隊ガオレンジャーの玩具	女児	1	おジャ魔女どれみの玩具
	2	ウルトラマンの玩具		2	ゲームソフト
	3	ゲームソフト		3	とっこ八木太郎の玩具
	4	仮面ライダーの玩具		4	ぬいぐるみ
	5	ベイブレード		5	未定
	6	車の玩具		6	美少女戦士セーラームーンの玩具
	7	クラッシュギア		7	パソコン玩具
	8	未定		8	子どもが好きな物
	9	ブロック		9	ままごとセット
		本			本

★2002年 クリスマスプレゼントの予算(回答人数 954人)

平均予算 6,735円 最高金額 7万円(プレゼント内容:ディズニーランドに行く)

%はその人数÷回答人数で、その金額を予定している親の割合



報道関係の方からのお問い合わせ先

(株)バンダイ 社長室広報 種田または田上  
 TEL 03-3847-5005  
 FAX 03-3847-5067

バンダイホームページアドレス <http://www.bandai.co.jp/>